給与支払報告
特別徴収
にかかる給与所得者異動届出

【記入例①】
退職等により、徴収方法を特別徴収から普通徴収に変更する場合

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

ご注意 2 1
「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「宛名番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号を記載してください。
※印の欄は、記載しないでください。

年度	1．現年度　2．新年度　3．両年度		
令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 （宛先）　野木町長	給与支払者（特別徴収義務者）	所在地	〒 329 － 0195 栃木県下都賀郡野木町丸林５７１
		フリガナ	ノギマチ
		氏名又は名称	株式会社　野木町
		個人番号又は法人番号	○○○○○○○○○○○○○ ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

税額通知等に記載された「指定番号」を記入してください

特別徴収義務者指定番号	1	
番号	1	
担当者	所属	総務課　給与係
	氏名	野木　花子
連絡先	電話	0280－57－4111　内線（ 4112 ）

給与所得者			(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ	ノギ　タロウ							
氏名	野木　太郎							
生年月日	1963 年 1 月 1 日							
個人番号	○○○○○○○○○○○○○			6 月から 10 月まで	11 月から 5 月まで	○ 年 10 月 31 日	1 右から番号を記入 1．退職 2．転勤 3．休職・長期欠勤 4．死亡 5．支払少額・不定期 6．合併・解散 7．その他 事由・理由	3 右から番号を記入 1．特別徴収継続 2．一括徴収 3．普通徴収（本人納付）
受給者番号	（※任意）							
1月1日現在の住所	野木町野木３３２４－１０							
異動後の住所	（※1月1日現在の住所と違う場合に記入してください）		120,000 円	50,000 円	70,000 円			

（ア）特別徴収税額通知に記載された特別徴収税額
（イ）これまでに徴収した月割額の合計額
（ウ）（ア）から（イ）を差し引いた残額

1．特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）	特別徴収義務者指定番号	新規	法人番号
	所在地		
	フリガナ		
	氏名又は名称		電話先 内線（　　）

新しい勤務先へは、月割額 ＿＿＿＿ 円を
□ 月分（ 月 日納入期限分）から
徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号

納入書の要否（新規の場合のみ記載）　□ 右から番号を記入　1．必要　2．不要

2．一括徴収の場合

理由 □ 右から番号を記入
1．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
2．異動が令和　年 1月 1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）
月　日	円

左記の一括徴収した税額は、
□ 月分（ 月 日納入期限分）で
納入します。

3．普通徴収の場合

理由 1 右から番号を記入
1．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2．令和　年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため
3．死亡による退職であるため

※市町村記入欄

給与支払報告
特別徴収

にかかる給与所得者異動届出書

【記入例②】
退職等により、未徴収税額を一括で徴収・納入する場合

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

ご注意 2 1
「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「宛名番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号を記載してください。
※印の欄は、記載しないでください。

年度	1．現年度　2．新年度　3．両年度		
令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 （宛先）　野木町長	給与支払者（特別徴収義務者）	所在地	〒 329－0195 栃木県下都賀郡野木町丸林571
		フリガナ	ノギマチ
		氏名又は名称	株式会社　野木町
		個人番号又は法人番号	○○○○○○○○○○○○○ ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号	1	
番号	1	
担当者	所属	総務課　給与係
	氏名	野木　花子
連絡先	電話	0280－57－4111 内線（ 4112 ）

税額通知等に記載された「指定番号」を記入してください

給与所得者	フリガナ	ノギ　タロウ	(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
	氏名	野木　太郎						
	生年月日	1963 年 1 月 1 日						
	個人番号	○○○○○○○○○○○○○		6 月から 10 月まで	11 月から 5 月まで	○ 年 10 月 31 日	1 右から番号を記入 1．退職 2．転勤 3．休職・長期欠勤 4．死亡 5．支払少額・不定期 6．合併・解散 7．その他 （事由・理由）	2 右から番号を記入 1．特別徴収継続 2．一括徴収 3．普通徴収（本人納付）
	受給者番号	（※任意）						
	1月1日現在の住所	野木町野木3324－10						
	異動後の住所	（※1月1日現在の住所と違う場合に記入してください）	120,000 円	50,000 円	70,000 円			

（ア）特別徴収税額通知に記載された特別徴収税額
（イ）これまでに徴収した月割額の合計額
（ウ）（ア）から（イ）を差し引いた残額

1．特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）	特別徴収義務者指定番号	新規	法人番号	
	所在地			
	フリガナ			
	氏名又は名称		電話	内線（　　）

新しい勤務先へは、月割額 ＿＿＿＿ 円を
□ 月分（ 月 日納入期限分）から
徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号

納入書の要否（新規の場合のみ記載）　□ 右から番号を記入　1．必要　2．不要

2．一括徴収の場合

理由	1（右から番号を記入） 1．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2．異動が令和　年 1月 1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）
		10 月 31 日	70,000 円

左記の一括徴収した税額は、
11 月分（12月10日納入期限分）で
納入します。

3．普通徴収の場合

理由	□（右から番号を記入） 1．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2．令和　年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下である 3．死亡による退職であるため	※欄

※1月以降退職の場合は、一括徴収が基本となります。

給与支払報告

にかかる給与所得者異動届出書

【記入例③】
転勤等により、異動先で引き続き特別徴収する場合

前勤務先が記入する場所

ご注意

2 1

※印の欄は、記載しないでください。

通知書に記載された宛名番号を記載してください。

「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「宛名番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

年度　1．現年度　2．新年度　3．両年度

令和

（宛先）　野木町長

給与支払者

〒　329 － 0195

栃木県下都賀郡野木町丸林５７１

ノギマチ

株式会社　野木町

個人番号又は法人番号　○○○○○○○○○○○○○　←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号：1

番号：1

担当者連絡先
所属：総務課　給与係
氏名：野木　花子
電話：0280－57－4111　内線（ 4112 ）

（ア）特別徴収税額通知に記載された特別徴収税額
（イ）これまでに徴収した月割額の合計額
（ウ）（ア）から（イ）を差し引いた残額

税額通知等に記載された「指定番号」を記入してください

給与所得者		（ア）特別徴収税額（年税額）	（イ）徴収済額	（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ：ノギ　タロウ 氏名：野木　太郎 生年月日：1963 年 1 月 1 日 個人番号：○○○○○○○○○○○○ 受給者番号：（※任意） 1月1日現在の住所：野木町野木３３２４－１０ 異動後の住所：（※1月1日現在の住所と違う場合に記入してください）		120,000 円	6 月から 10 月まで 50,000 円	11 月から 5 月まで 70,000 円	○ 年 10 月 31 日	2（右から番号を記入） 1．退職 2．転勤 3．休職・長期欠勤 4．死亡 5．支払少額・不定期 6．合併・解散 7．その他 事由・理由	1（右から番号を記入） 1．特別徴収継続 2．一括徴収 3．普通徴収（本人納付）

1．特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）

特別徴収義務者指定番号：　新規　法人番号：○○○○○○○○○○○○○

所在地：〒３２９－０１０１　野木町友沼１８１

所属：総務課　人事係

フリガナ：エニス

氏名又は名称：株式会社　エニス

担当者：野木　次郎

電話：0280－57－2000　内線（　　）

野木町での特別徴収が初めて等で「指定番号」をお持ちでない場合は未記入でかまいません。

新しい勤務先へは、月割額 10,000 円を 11 月分（12月10日納入期限分）から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号：（※任意）

納入書の要否（新規の場合のみ記載）：2（右から番号を記入）　1．必要　2．不要

新勤務先が記入する場所

理由（番号を記入）：年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
年 1月 1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日：　月　日

徴収予定額（上記（ウ）と同額）：　円

左記の一括徴収した税額は、　月分（　月　日納入期限分）で納入します。

3．普通徴収の場合

理由（右から番号を記入）
1．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2．令和　年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため
3．死亡による退職であるため

※市町村記入欄

給与支払報告
特別徴収にかかる給与所得者異動届出書

「給与支払報告書」を○してください

【記入例④】
既に提出した給与支払報告書について、異動が生じた場合

◎異動があった場合は

年度 1．現年度 2．新年度 3．両年度

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

(宛先) 野木町長

給与支払者（特別徴収義務者）

所在地 〒 329 － 0195
栃木県下都賀郡野木町丸林５７１

フリガナ ノギマチ

氏名又は名称 株式会社 野木町

個人番号又は法人番号 ○○○○○○○○○○○○○ ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号 1

番号 1

税額通知等に記載された「指定番号」を記入してください

担当者連絡先
所属 総務課 給与係
氏名 野木 花子
電話 0280－57－4111 内線（ 4112 ）

給与所得者			(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ	ノギ タロウ							
氏名	野木 太郎							
生年月日	1963 年 1 月 1 日							
個人番号	○○○○○○○○○○○○○							
受給者番号	（※任意）							
1月1日現在の住所	野木町野木３３２４－１０							
異動後の住所	（※1月1日現在の住所と違う場合に記入してください）		円	月から 月まで 円	月から 月まで 円	○ 年 2 月 28 日	1 右から番号を記入 1．退職 2．転勤 3．休職・長期欠勤 4．死亡 5．支払少額・不定期 6．合併・解散 7．その他 事由・理由	1．特別徴収継続 2．一括徴収 3．普通徴収（本人納付） 右から番号を記入

1．特別徴収継続の場合

（新しい勤務先 特別徴収義務者）

特別徴収義務者指定番号 新規 法人番号

所在地

フリガナ

氏名又は名称

担当者連絡先 所属 氏名 電話 内線（ ）

新しい勤務先へは、月割額 ＿＿＿＿ 円を ☐ 月分（ 月 日納入期限分）から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号

納入書の要否（新規の場合のみ記載） ☐ 右から番号を記入 1．必要 2．不要

2．一括徴収の場合

理由 ☐ 右から番号を記入
1．異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
2．異動が令和 年 1月 1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）
月 日	円

左記の一括徴収した税額は、☐ 月分（ 月 日納入期限分）で納入します。

3．普通徴収の場合

理由 1 右から番号を記入
1．異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2．令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため
3．死亡による退職であるため

※市町村記入欄

ご注意 2 1
「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「宛名番号」欄には、この届出書に記載した給与所得者について、その特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号を記載してください。
※印の欄は、記載しないでください。